

第22期第24回 佐賀県有明海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和5年7月19日(水) 13時00分から

2 場 所 佐賀県水産会館「大会議室」

3 出席者 佐賀県有明海区漁業調整委員

会 長	西久保 敏
委 員	古賀 善治
”	井口 繁臣
”	中野 正利
”	古賀 昭洋
”	中島 龍
”	川下 始
”	竹下 泰彦
”	古賀 秀昭
”	井上 亜紀

4 臨席者 佐賀県有明海漁業協同組合

指 導 課 長	中島 光
指 導 課	糸山 亮平

佐賀県水産課

漁業調整担当係長	寺田 雅彦
玄海創生・栽培資源担当係長	江口 勝久

佐賀県海区漁業調整委員会事務局

事 務 局 長	江口 泰蔵
主 事	本間 智希

5 議題及び議決事項

(1) 水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画について（諮問）

⇒ 原案どおり承認された。

(2) 農林水産大臣管轄漁場における免許について（諮問）

⇒ 原案どおり承認された。

(3) 令和5年度機船船びき網（えび2そう船びき網）漁業の許可方針（案）について（諮問）

⇒ 原案どおり承認された。

(4) 令和5年度固定式刺網漁業（特認）の許可方針（案）について（諮問）

⇒ 原案どおり承認された。

(5) 委員会指示の適用除外について（協議）

- 1 株式会社東京久栄
- 2 佐賀県農林水産部水産課
- 3 独立行政法人水資源機構

⇒ 原案どおり承認された。

(6) 令和5年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議における佐賀県の要望事項（案）について（協議）

⇒ 原案どおり承認された。

(7) その他

⇒ 事務局より次回の委員会の日程等について説明が行われた。

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

議題1 江口係長

議題2 寺田係長

議題3、4、5 本間主事

議題6 江口事務局長

(2) 質疑応答

【議題（1）について】

（中島委員）昨年度、サルボウの種がみられていない。今育つ環境にあるのかなと思います。放流していただいているが、育つ環境にあるのか調べる必要があると思います。

⇒（江口係長）育つ環境、干潟の保全も併せて実施していく必要があると感じています。本年度、海底耕耘を県の方で実施します。サルボウは今回の計画で初めて入っています。資源状況が悪く言われたとおり種も全然飛んでいないため、種苗放流は必要かなと思います。それをやりながら、総合的に取り組んでいくことを考えています。

（竹下委員）福岡県等もサルボウや他の魚種の放流実績はあるのですか。

⇒（江口係長）二枚貝はやっていないと思います。ガザミ、クルマエビは佐賀県と同じような形で放流をしています。

（竹下委員）同じエリアなので協議する場があっても良さそうな気がしますが。

⇒（江口係長）有明海の回復事業で実施しています。例えば、ガザミ、クルマエビ、アゲマキ等も連携しています。協議する場は頻繁にあります。

（井上委員）コンセプトのところに「種苗放流の検証結果に基づく対象魚種の重点化に努める。」と書かれていますが、その部分と計画がどういう風に関係しているのかももう一度説明していただければと思います。

⇒（江口係長）計画を進めながら、魚種の見直しや重点化、サイズの検討、放流場所の検討を実施していくという意味合いで記載させていただいています。

【議題（2）について】

質疑なし

【議題（3）について】

（井口委員）ノリ漁場内にシバエビが生息する状況なので、漁場内に入ってくる機会もある。ノリの支柱が相当やられたことがあるので、操業される方には漁場の支柱を傷めないよう伝えてもらいたいと思います。

【議題（4）について】

質疑なし

【議題（5）について】

質疑なし

【議題（6）について】

質疑なし